

# ～戦略計画 2024（概要版）～

## 1 基本的な方針 ～ 元気なまち・浜松の実現 ～

本市は、広大な市域にそれぞれの地域の特色や魅力があり、産業基盤は厚く、温暖な気候で暮らしやすく、市民には「やらまいか」のチャレンジ精神が根付いているなど、素晴らしいポテンシャルを持つまちです。

しかし、これだけのポテンシャルがありながら、人口減少が進行しています。まちは「人」で成り立っており、人口の減少は、まちの活力の喪失につながります。まちを持続可能なものにするためには、人口減少の流れを食い止め、市民の誰もがそれぞれの場面で活躍できる元気な社会を実現することが必要です。住んでいる人はいつまでも住み続けたいと望み、一度市外へ出て安心して戻ってくることができ、市外や県外の人には住んでみたいと思われるような、市民が幸福を実感できるまちこそが目指すべき姿です。

人口減少局面を転換するには時間がかかります。だからこそ今、本気で取り組まなければなりません。あらゆる施策を総動員し、総合力で取り組むとともに、市民や地域、企業の皆さんにも存分に力を発揮していただき、オール浜松で「元気なまち・浜松」を実現していきます。

## 2 2024 年度の方針別計画（主な取組）

### ◎産業経済 19 政策 121 事業（前年度比+2 事業）

|      |  |
|------|--|
| 基本政策 | <ul style="list-style-type: none"><li>➢世界の一步先を行く産業・サービスの創造</li><li>➢作業から経営に！変革を遂げる農林水産業</li></ul>  |
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"><li>・地域企業が EV 車両使用部品の調査研究できる環境の強化や EV 化対応促進</li><li>・次世代モビリティを活用した企業活動など成長 7 分野における企業の取組支援</li><li>・中小企業の脱炭素化への伴走支援の実施</li><li>・位置情報を活用した市内企業の PR 動画配信など UIJ ターン就職促進</li><li>・中心市街地活性化に向けた人流データの分析によるデータに基づいた課題把握や解決策の検討、将来ビジョンと実施計画の策定着手</li><li>・革新的な技術やアイデアを持つスタートアップと地域産業の融合によるイノベーション創出の促進及び地域産業の活性化</li><li>・ビッグデータの活用による観光マーケティングの推進など戦略的な観光客誘致</li><li>・地域産業の発展や雇用機会の創出に向けた ICT 企業の積極的な誘致</li><li>・先端技術を活用したスマート農林水産業の促進</li><li>・森林由来のカーボンクレジットの創出及び、販売に向けた市場調査の実施</li><li>・養鰻業への先進技術導入可能性調査の実施</li></ul> |

|      |   |
|------|---|
| 基本政策 | <ul style="list-style-type: none"> <li>▶子どもの育ちを支え、若者の自立を応援するまちづくり</li> <li>▶市民協働による未来創造へのひとづくり</li> </ul>   |
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者の出会いの機会創出及び結婚や出産の希望を実現できる環境整備</li> <li>・子育てのワンストップ窓口「こども家庭センター」を各区役所等に開設</li> <li>・小学校就学前の乳幼児の通院医療費を原則無償化</li> <li>・認可保育施設の保育料に係るきょうだいカウント見直しなどによる子育て世帯の負担軽減</li> <li>・保育ニーズの変化に合わせた適切な定員と保育人材の確保などによる待機児童ゼロの維持</li> <li>・良質な生育環境の整備のため、「こども誰でも通園制度」を試行的に実施</li> <li>・「子ども・若者総合相談センター」開設による若者の成長や自立を支援</li> <li>・学校施設等の活用や、民間活力の導入促進による待機児童の解消</li> <li>・校内まなびの教室の増設と校外まなびの教室における低学年を対象とした学習支援の実施</li> <li>・不登校児童生徒に向けたホームページ開設や、自宅にとどまる子供に対するオンライン等を活用した学校復帰、社会的自立への支援</li> <li>・児童生徒が安全で良好な学習環境において学習生活を過ごせるよう、学校施設の計画的な整備</li> </ul> |

|      |  |
|------|--|
| 基本政策 | <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ みんなの力で自然災害から生き残る</li> <li>➢ 安全で安心して暮らせる持続可能な地域社会づくり</li> <li>➢ 市民が集う活力ある都市づくり</li> <li>➢ 安全な生活基盤づくり</li> <li>➢ いつでも、どこでも、迅速的確に対応する消防・救急体制づくり</li> <li>➢ 安全な水と快適な生活、社会環境を水循環で支える上下水道</li> </ul>  |
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食料や飲料水などの災害備蓄品の備蓄量拡大や簡易シャワーの導入</li> <li>・ 来庁不要で手続き可能な「行かない窓口」の利用促進、「書かない窓口」を活用した市民の利便性向上や業務効率化</li> <li>・ 都市機能の戦略的誘導のための容積率緩和制度に関する運用方針検討や開発許可制度の運用基準等見直し</li> <li>・ 浜名湖花博 20 周年記念事業の開催による「花と緑のまち・浜松」の魅力発信</li> <li>・ 遠州灘海浜公園篠原地区への県による 22,000 人規模の多目的ドーム型スタジアム建設に向けた静岡県との協議の実施</li> <li>・ 豪雨災害対策として流域のあらゆる関係者の協働による「流域治水」の取組推進</li> <li>・ 中山間地域の国道 152 号や国道 362 号等の道路斜面对策や、災害支援活動を支える緊急輸送道路の橋梁耐震化対策及びインフラ老朽化対策を着実に実施</li> <li>・ 国土強靱化に資する三遠南信自動車道や国道 1 号浜松バイパス及び緊急輸送道路等の災害に強い道路ネットワーク機能の強化</li> <li>・ AI が予測した事故危険箇所等の対策や、安全な歩行空間の確保、ゾーン 30 プラスの設定など生活道路の安全対策、交通安全の広報・啓発などの実施</li> <li>・ 年間を通じ日中に対応する日勤救急隊の運用による救急体制の充実</li> </ul> |

◎環境・エネルギー 7 政策 62 事業（前年度比+6 事業）

|      |   |
|------|---|
| 基本政策 | > 環境と共生した持続可能な社会の実現<br>> 再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上  |
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 持続可能な循環型都市構築に向けたごみ減量キャンペーンの実施</li> <li>・ 家庭ごみ有料化実施についての検討及び制度の枠組み整備</li> <li>・ 西部清掃工場に代わる施設の整備に向けた整備・運営事業者の決定</li> <li>・ 家庭の脱炭素化促進のため、ZEH の新築や電気自動車の導入などに対する助成の実施</li> <li>・ 「浜松市カーボンニュートラル推進協議会」の活動を通じた産学官の連携による新たな脱炭素関連技術の開発やプロジェクトの創出を促進</li> </ul> |

◎健康・福祉 13 政策 189 事業（前年度比-1 事業）

|      |   |
|------|---|
| 基本政策 | > 人と人とのつながりをつくる社会の実現<br>> 人々の心身の健康と生活を守る医療の充実   |
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コミュニティソーシャルワーカーの配置による包括的な支援体制の強化</li> <li>・ ささえあいポイント制度拡充による地域貢献や介護予防意識の向上</li> <li>・ 中山間地域における地域支援看護師によるオンライン診療補助や専門診療科の巡回診療等による医療体制の確保</li> <li>・ 将来の健やかな妊娠や出産につながるプレコンセプションケアの推進</li> <li>・ 妊婦家庭訪問や産後ケア事業などの拡大による妊娠前から出産・子育て期の切れ目のない支援</li> <li>・ 浜松医療センターと浜松医科大学の連携を強化に向けた地域医療連携推進法人の設立準備</li> <li>・ ヘルスケアアプリ「はままつ健幸クラブ」の機能拡充</li> </ul> |

◎文化・生涯学習

8 政策 48 事業（前年度比+1 事業）

|      |   |
|------|---|
| 基本政策 | >感動のある生活、歴史・文化・スポーツによる豊かさの創造  |
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・官民連携プラットフォームの構築やインクルーシブスポーツの推進など、多様化するスポーツに対応する新たなビジョンの策定</li> <li>・浜松アリーナの大規模改修や新武道館整備に向けた準備の実施</li> <li>・遠州灘海浜公園篠原地区への県による 22,000 人規模の多目的ドーム型スタジアム建設に向けた静岡県との協議の実施【再掲】</li> <li>・「第 12 回浜松国際ピアノコンクール」開催による、「音楽の都・浜松」の世界に向けた発信</li> <li>・音楽のあふれるまちづくりに向けた、まちなかプロムナードコンサート 40 周年記念事業や中高生を対象とした軽音楽祭などの実施</li> <li>・アクトシティ浜松の計画的な施設改修の実施による文化芸術拠点維持</li> <li>・2025 年度西図書館の一条スマートタウン移転に向けた子育て世代が気軽に利用でき、多様なニーズに対応するための準備の実施</li> </ul> |

◎地方自治・都市経営

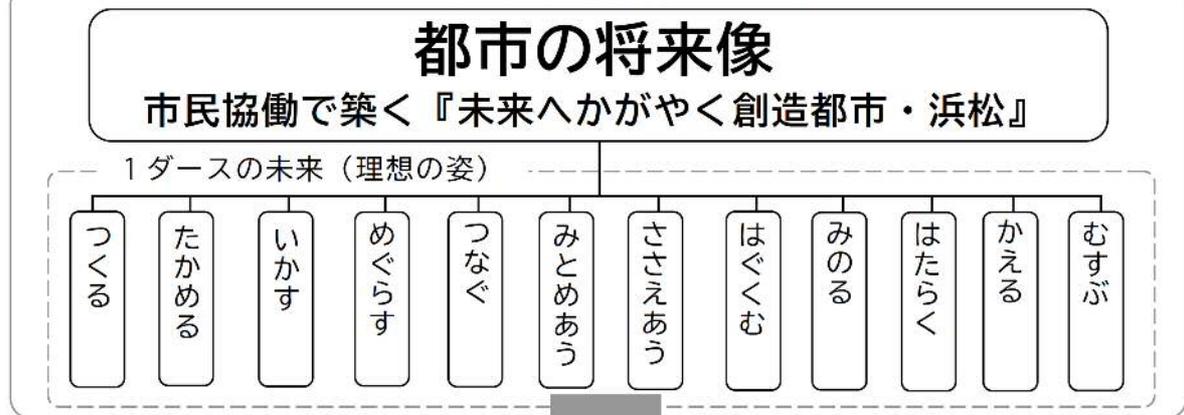
28 政策 196 事業（前年度比-20 事業）

|      |  |
|------|--|
| 基本政策 | >市民と共に未来をつかむ都市経営<br>>だれもがいきいきと暮らせる市民主体の地域社会の実現<br>>人的・制度的運用の推進による都市経営の基盤づくり<br>>将来像を実現する財政運営、財産管理、財源確保の推進  |
| 主な取組 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後 10 年に取り組むべき政策を立案する次期総合計画基本計画の策定</li> <li>・地方創生の実現に向けた人口ビジョンの改訂と次期総合戦略の策定</li> <li>・こどもや若者の地域愛を育み、地域への関心やつながりを保つ「浜松学」のあり方の検討</li> <li>・静岡大学と浜松医科大学の法人統合・大学再編の促進</li> <li>・県による多目的ドーム型スタジアムの建設促進及び道の駅設置の検討</li> <li>・地域コミュニティ活性化に向けたコミュニティ担当職員の増員や地域により沿った伴走支援の実施</li> <li>・中山間地域興を図るための活動方針を示す中山間地域振興計画の策定</li> <li>・コーディネーター等による移住相談や住宅取得等に対する助成等による移住定住の促進</li> <li>・公共施設等総合管理計画に基づく公共施設の改修・更新、統廃合、長寿命化や、民間活力の導入などによるファシリティマネジメントの推進</li> <li>・デジタル活用による、市民サービスの向上と業務効率化の一体的な推進</li> </ul> |

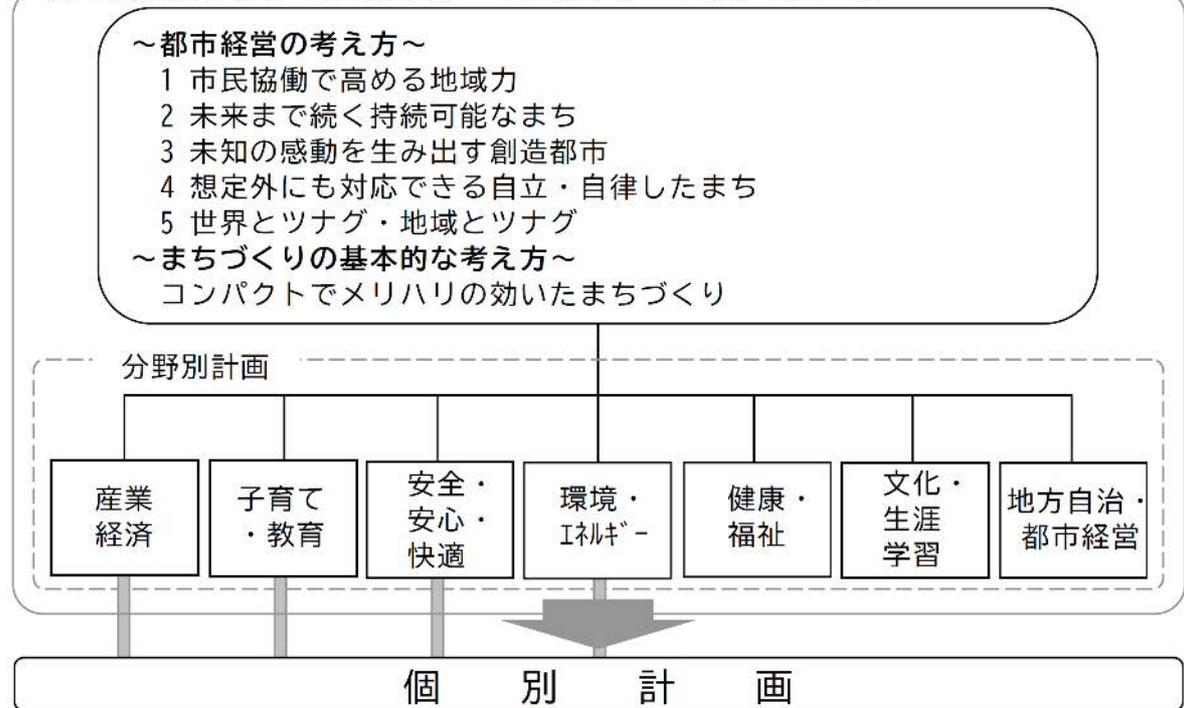
## 【参考】 戦略計画の位置付け

### 1 戦略計画の位置付け

浜松市未来ビジョン（基本構想） 計画期間 30年：2015～2044年度



第1次推進プラン（基本計画） 計画期間 10年：2015～2024年度



戦略計画（実施計画） 計画期間 1年（毎年策定）

